

エルブだより¹⁸⁷

2025年 10月号
お客様コールセンター
0120-268-525

エルブジュール植物成分事典

コムギ胚芽油

小麦の胚芽部分から採取するコムギ胚芽油。1万粒の小麦からスプーン1杯しか採れない貴重な胚芽には、フランスで「栄養の宝石」と呼ばれるほど、たくさんの栄養素が詰まっています。タンパク質や食物繊維、カリウムやリンなどのミネラル、そして何と言ってもビタミンEが豊富に含まれ、近年の健康志向の高まりによって、様々な食品や栄養補助に用いられています。ビタミンEは「若返りのビタミン」として知られ、優れた抗酸化作用によって体を酸化から守り、細胞の健康維持を助けます。コムギ胚芽油はスキンケアにも広く活用され、加齢肌や乾燥、肌荒れを改善したり、血行を促進したりする効果があります。

お肌への効果

- ・新陳代謝を活発にする。
- ・細胞が若返らせる。
- ・血行を活発にして老化を防ぐ。



アロマ
エッセンス クリーム
ビュアリッチ
オイル
トリートメント
マスク

the blessing of nature for cosmetics that shine on you...

汚れを落として、潤いを与え、肌を守る。
シンプルだけど一番大切な、3つのステップ。

ベーシックマンズリーセット(ベーシックケア)

希望小売価格/ 16,500円(税込)

会員価格/ 12,100円(税込)

洗顔

リフレッシュ
クレンジング クリーム

汚れを落としながら
肌を潤わせる、
プルプル寒天の、
洗い流さない洗顔料

包み込むようなやさしさで、
さっぱりと汚れを落としなが
ら、肌をしっとり潤わせます。

化粧水

モイスチャー ローション

肌の奥深くまで
潤いを満たす、
植物水のローション

軽い使い心地でありながら、
植物水の確かな効果で肌を
ぐんぐんとみずみずしく。

クリーム

アロマ エッセンス クリーム

ふんだんに含まれる
植物エキ스가内側まで
栄養を与え、肌を守る

内側まで栄養を届けて、肌
はもっちり、ふっくら。また、
植物エキ스가パールとなって
表面を包み、肌を守ります。

Herbe + Toujours = Herbejours

フランス語:エルブ
(意:ハーブ)

フランス語:トゥジュール
(意:いつも、毎日)

エルブジュール

2005年10月の誕生以来、エルブジュール化粧品は
たくさんの素肌美と笑顔を叶えてきました。
自分をいたわり、愛を与えるお手入れ。
心と体を癒し、健やかにする香り。

自然から生まれたスキンケアで、毎日、美しく。自分自身を大切に。

これからもエルブジュール化粧品は
皆様の素肌美と幸せを願い、寄り添い続けます。

エルブジュール化粧品誕生から20年。つながり続ける素肌美の喜び

2025年10月、皆様のおかげによりエルブジュール化粧品は誕生から20年を迎えます。創業者 吉村衣代は、今から半世紀も前に「ノーファンデーションスタイル」を提唱し、「隠すのではなく、ありのままの素肌を輝かせるスキンケア」を生涯に渡って追求し続け、エルブジュール化粧品を誕生せしました。植物の恵みで、肌を美しく、健やかに。自宅でのお手入れや仲間と集うお手入れ会では、癒しのひとときを。そして、人から人へと伝わることで広がっていく、素肌美の絆。皆様と歩み続けてきた20年、そして、これからも共に。エルブジュール化粧品によって、皆様の素肌と人生がさらに輝くことを願っています。



素肌にポイントメイクだけで撮影

エルブ・フラット
エルブラディアンスリーダー
小池 真須美さん(71歳)
埼玉県熊谷市在住
使用歴/20年

人生を、エルブと共に。 輝き続ける小池真須美さん。

エルブジュール化粧品発売当初からエルブリーダーとして第一線で輝き、ラディアンスリーダーとして活躍する小池さん。多くの女性から憧れと尊敬の念を抱かれている小池さんですが、40代前半までは、自分に自信がなく、すべてにおいて消極的だったそうです。「顔中に濃いシミがあり、ファンデーションで隠そうといつも必死でした。顔を見られたくないので、人に会いたくない、近くに行きたくない。いつも人の輪の後ろにいて、お洒落も最低限。意思表示もまったくしていませんでした。」

そんな小池さんの人生が180度変わったのが、エルブジュール化粧品の前身である植物化粧品と、エルブ創業者 吉村衣代との出会いでした。

「当時私は40代半ばで、主婦として生活に余裕もありませんでした。そんな私から見る吉村創業社長はいつも澁刺^{はつらつ}としていて、素敵な笑顔で、『こんな女性がいるんだ』と憧れました。」

『人と物との出会いが人生を変える』。吉村創業社長が良く話していた言葉を、やがて小池さんも実感するようになったそうです。

「特に20年前、エルブが誕生してから私の肌は劇的に変わりました。使い始めて5、6年経った頃からたくさんの人に肌を褒められるようになり、性格まで明るくなりました。」

ご自分のグループのリーダーとして日々活動すると共に、ラディアンスリーダーとして人前で話すことも多い小池さん。「いつも人の輪の後ろにいた」

と話す以前の姿が想像つかないほど、その姿は眩しく輝いています。

「これが私の使命なのだと、今は思っています。これまでの経験の積み重ねについて話すことが、今、夢や目標に向けて活動する会員さんのお役に立てれば嬉しいです。」

『エルブリーダーの仕事は、次のエルブリーダーを育成すること』。吉村創業社長の言葉通り、新たなエルブリーダーを誕生させることを目標に活動を続ける小池さん。また、「70代になってから、前より積極的になれている」そうで、新たなことにもチャレンジしているそうです。

「10年続けている詩吟では、初めてコンクールに出ることにしました。60代後半から始めたゴルフも大好きですし、お洒落も、かわいらしい服を選んでみたりと楽しんでます。」

エルブで人生が変わり、エルブと共に人生を歩んできた小池さん。これからの人生も、エルブと共にあります。

「素肌がきれいになれたことも、仲間たちと笑い合えることも、すべてエルブが叶えてくれました。皆さんがエルブで素肌をきれいにして、幸せを叶えられるよう、これからも生涯をかけてエルブを伝え続けます。」

エルブと共に歩み続けた小池真須美さんのお肌



46歳

56歳

60歳

71歳



新エルブ アクティブ ビューティーズ昇格者紹介

エルブジュエル化粧品に出会い、ありのままの素肌が美しくなることに憧れ、頑張った毎日のお手入れ。
願いが叶い、肌が輝き始める頃、「肌がきれいね。」「何を使っているの?」と、声をかけられたり、
「一緒にエルブのお手入れをしてみない?」と、少し勇気を出して、誘ってみたい。
そんな楽しい日々が訪れるようになりました。

いつしか、エルブに出会い、きれいになれた『私の喜び』が、次の人の喜びにつながっていく。
そんなチャンスが誰にでもあります。出会いを重ね、喜びが生まれた先で、
アクティブ ビューティーズというステップアップを叶えた2名様をご紹介します。



素肌にポイントメイクだけで撮影

エルブ・ナチュール
エルブアクティブビューティーズ
堀安 寛子さん(50歳)
埼玉県東松山市在住
使用歴/1年3ヵ月

癒されて、きれいになれるエルブを通じ、たくさんの笑顔を作りたいです。

エルブ会員歴わずか1年でアクティブビューティーズに昇格した堀安さん。「次男の中学校の卒業式で、着物を着て一緒に写真を撮りたい」。それが、エルブジュエル化粧品を使い始めた理由だったそうです。「次男の卒業は私にとっても節目だと考え、これからは自分の心と体にも優しくしていきたいと思いました。とはいえ、20年近く子育てをしてきて、自分のことは常に後回し。美容についても興味がなかった訳ではありませんが、見て見ぬふりをしていたら、いつの間にか肌がたるんで、シミやシワが…。卒業式までの半年間で、自分をきれいにしようと思ったんです。」

そして迎えた卒業式当日。顔全体の顔色が明るくなり、毛穴の詰まりや黒ずみが消え、ツヤ肌に。息子さんからも「たるみが消えた」と褒められ、自信を持って着物姿で臨めたそうです。

「初めてお手入れ会に参加した時に聞いた『肌を大切にすることは、自分を大切にすること』という言葉が、ずっと私の心に残っています。私自身もずっとエルブを使い続けたいし、毎日頑張っているママ友たちにも、エルブで癒されて欲しいと思いました。」

お手入れ会は、癒されて、きれいになれて、色々な話ができる贅沢な時間だという堀安さん。『癒しの時間をプレゼントさせて』とお誘いし、少しずつ仲間が増え、ついにアクティブビューティーズに昇格しました。そんな堀安さんの職業は、臨床心理士。長年母子支援にも携わってきた経験から、『親子が笑顔で過ごせる世界を広げたい』と願っているそうです。

「お母さんが癒されて、きれいになれば、自然と笑顔になれる。そうすれば、子供の笑顔も増えます。仕事でも、エルブの活動でも、皆さんが自分自身を大切に、笑顔で過ごせるお手伝いを続けていきたいです。」



お手入れ会を主宰していた
紹介者の小野明子アドバイザー(右)と、
お手入れ会を応援した小池真須美リーダー(左)



素肌にポイントメイクだけで撮影

エルブ・エスポワール
エルブアクティブビューティーズ
田中 ちひろさん(38歳)
群馬県前橋市在住
使用歴/17年1ヵ月

アクティブビューティーズを目指す中で、改めて深まった母への尊敬。私も信頼される人を目指します。

10代の頃からエルブジュエル化粧品が生活の中にあり、ずっとノーファンデーションで過ごしてきたという田中さん。20代前半の頃は、働き始めのストレスや体調不良もあり、「肌のシワっぽさが気になっていた」そうですが、変わらずエルブを使い続けることで、いつの間にか気にならなくなっていたそうです。そんな田中さんのお母様は、長年エルブリーダーとして活躍している目崎厚子さん。お父様の任宏さん、そして妹の望さんはアドバイザーという、まさにエルブファミリーです。

「数年前から『私もアクティブビューティーズになりたい』と思うようになりましたが、半ば諦めていて、誰にも話すことはありませんでした。でも、エルブは今年20周年。『みんなで盛り上げよう!』と情熱を持って取り組む母を見て、私も今年頑張ろう!と決意しました。」

アクティブビューティーズを目指す中、お手入れ会を何度も開くなど、共に活動してきた田中さんと目崎リーダー。田中さんは、母である目崎リーダーのプロフェッショナルな姿を改めて間近で見て、感動したそうです。

「エルブの商品力を伝える説得力や、みんなを引っ張っていくリーダーシップ…。私の2才になる息子にとっては祖母であり、いつも子育てを手伝ってくれる頼もしい存在ですが、エルブリーダーとして輝く母の

姿は、とても眩しくて。私も母のように楽しんで仕事がしたいと思いました。」

妹の望さんと「エルブの商品力を若い世代にもっと伝えたい」と話すことも多いという田中さん。これからも仲間を増やし、仲間と共に素肌美を叶えていきたいと考えているそうです。

「『あなたが使っているなら、きっと良い化粧品ね』と信頼してもらえる人になれるよう、肌だけでなく、内面も含めて自分磨きを続けていきたいです。」



エルブステップアップセミナー終了後に家族で撮影。
左から目崎厚子リーダー、田中さん、
目崎望アドバイザー、目崎任宏アドバイザー